

健康福祉局発注委託の入札取消について

1 概要

健康福祉局医療援助課で公募型指名競争入札により発注した委託業務について、令和7年4月30日（水）に開札を行い、落札者を決定しました。

その後、入札参加意向申出書を提出し参加資格を有していた事業者に対し、公募型指名競争入札指名通知書（以下、「指名通知書」という。）を送付していないことが判明し、入札の取消を行いました。関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

2 件名

令和7年度難病対策担当事務及び小児慢性特定疾病担当事務補助に係る労働者派遣（看護職）委託

3 経過

令和7年4月18日（金）	事業者（A社）が本件の入札参加意向申出書を本市にメール送付
令和7年4月30日（水）9時00分	A社が入札会場を訪れたが、同日に実施する予定の別の入札と誤認したと解釈し、退出いただく
令和7年4月30日（水）9時10分	入札（2者入札）及び落札者決定 その後、A社から、入札参加意向申出書を本市に提出しているとの連絡があり、メールを受領していたが、同時期に行っていた別の入札の入札参加意向申出書と誤認していたことが発覚
令和7年4月30日（水）18時20分	入札者（落札者を含む2者）へ、入札取消となることを説明し、謝罪 A社へ、経緯を説明し、謝罪
令和7年5月7日（水）	本件委託の入札取消

4 原因

横浜市では、公募型指名競争入札の実施にあたり、入札を希望する事業者は本市に入札参加意向申出書を提出します。入札参加意向申出書に基づき、入札参加資格を満たした事業者に対して、本市から指名通知書を送付しており、指名のない事業者は入札に参加することができません。今回、本件委託と同時期に実施していた「令和7年度難病対策担当事務及び小児慢性特定疾病担当事務補助に係る労働者派遣（事務職）委託」（以下、「事務職派遣委託」という。）についても公募型指名競争入札で入札公告を行っていました。A社は事務職派遣委託及び、本件委託の双方に申出書を提出していましたが、担当者が本件委託の申出書について、事務職派遣委託の入札参加申出書と誤認し、本件委託について指名通知書をA社に送付していませんでした。また、入札参加意向申出書を受領する際のメールを担当者が一人で確認しており、ダブルチェックをはじめ、組織としての確認が不十分でした。なお、A社以外で、入札参加意向申出書を本市へ提出し、指名通知書が届かず、参加できなかった事業者はおりません。

5 再発防止策

受領漏れや取違いがないよう、複数人でメールを確認するとともに、受領した入札参加意向申出書の処理状況について、課内での進捗管理を徹底します。また、入札に関するメールと特定できるよう、入札専用のメールアドレスの導入を検討します。

お問合せ先

健康福祉局医療援助課担当課長 田中 康之 Tel 045-671-3422